

「平塚」住民のみで
米を作っています
私たち会津若松市高野町



ミニライスセンター前



夏至には、磐梯山の山頂から日の出となるパワースポットの地

ホテルが棲む米の郷

農事組合法人(会社)が目指すかたち

会津盆地の中央で「村人で経営し、農地・伝統・暮らしを守る」

- 1、農業経営の改善を図り、他産業と同じ就労条件を整備し、後継者に魅力ある職場とすること。
- 2、地域農用地の維持管理をする受け皿とし、地域住民が将来にわたり、安心して豊かな農村社会を築き上げること。

米を販売します

米の銘柄 **コシヒカリ、ひとめぼれ、ミルキークイーン**

コシヒカリ (コシヒカリは会津の1200年前の品種「白早生」が源流です)

玄米 30kg 13,000円、10kg 4500円、5kg 2500円 (税別)

銘柄、金額、数量、精米、配送等はお相談ください。



農事組合法人 会津ひらつか農園

〒965-0074 福島県会津若松市高野町平塚153

電話 0242-77-6373 FAX 0242-77-5766

メール hiratukanouen@gmail.com

代表理事組合長 平塚 与八

ホームページ hiratukanouen.com

専務理事 春日部一視

平塚とは、戦国時代の1415年頃「平塚四郎」という武将が住んでいたことに由来。地区内に古代会津郡の役人が住んだとされる「長者屋敷」の伝承があります。

また、1336年頃に埼玉県春日部市の「浜川戸城」を拠点に周辺の領主だった春日部氏の末裔が平塚館跡に住んでいます。土日(4月～12月)にはSLが走ります。



埼玉県春日部市の最勝院にある春日部重行公の墓、延元元年(1336年)